

SA

SA

KI

Company Profile

会社案内

株式会社 佐々木組

社 是

実 行
努 力
忍 耐
誠 実
勇 気



ごあいさつ

弊社は明治32年の創業以来、公共事業を主体とした一般土木、道路舗装、上下水道の敷設を中心とした土木工事の施工を一貫して手がけてきております。あわせて行政の民間委託により、公園、河川緑地の管理事業を行っております。

近年、世界的な異常気象、天災の頻度が増していることから、平素より上下水道、トイレの整備等の衛生対策の施工を積極的に推し進めております。また災害に対する危機管理体制の確立に向け、全力を尽くし努力を続けています。皆さまの毎日の安全な暮らしに役立つことが、社員一同及び私の無上の喜びとするところであります。

関連会社として、アメリカ南東部でステーキハウスのチェーン店を4店舗展開し、実績を上げており、日米合わせての幅広い活動をしております。

然しながら、土木建築業界も経済情勢の変容により、ますます厳しい局面にたたされております。このような中で私どもは、100年を超える長い歴史の中で培い蓄えてきた確かな技術力と、いかなる困難にも立ち向かう行動力に溢れた会社として、さらに一層前進していきたいと考えております。今後とも皆さまの暖かいご支援をお願い申し上げる次第であります。

代表取締役会長 佐々木 森一

実績に裏付けられた確かな技術力こそ、私たちの誇りです。

会社概要

- 会社名・・・株式会社 佐々木組
- 所在地・・・東京都大田区上池台2-20-2
電話：03（3729）2893
- 事業種目・・・土木工事及び建築工事の設計施工代願など一切、さらに前項に付帯する一切の業務
- 業務内容・・・一般土木工事、道路舗装工事、上下水道工事設計、施工、管理
管理事業
- 創業年月・・・明治32年9月
- 法人設立年月・・・昭和32年9月
- 資本金・・・3,600万円
- 従業員数・・・50名

建築業許可番号

- 東京都知事許可（特-22）第17436号
- 東京都指定水道工事店
- 東京都指定下水道工事店

役員

代表取締役会長	佐々木 森一
代表取締役社長	小林 光一
常務取締役	佐藤 清二
取締役	佐々木 美美
取締役	佐々木 能樹
取締役	稲村 猛
取締役	関根 宏
取締役	根津 博之
監査役	戸田 容弘

主要取引先

東京都財務局、東京都水道局、東京都下水道局、都内各区役所（主として大田区役所）

取引銀行

三菱東京UFJ銀行 長原支店
城南信用金庫 大岡山支店

関連会社

佐々木総業株式会社
佐々木総業 U.S.A.Inc.
(本社 サウスカロライナ州グリーンビル)

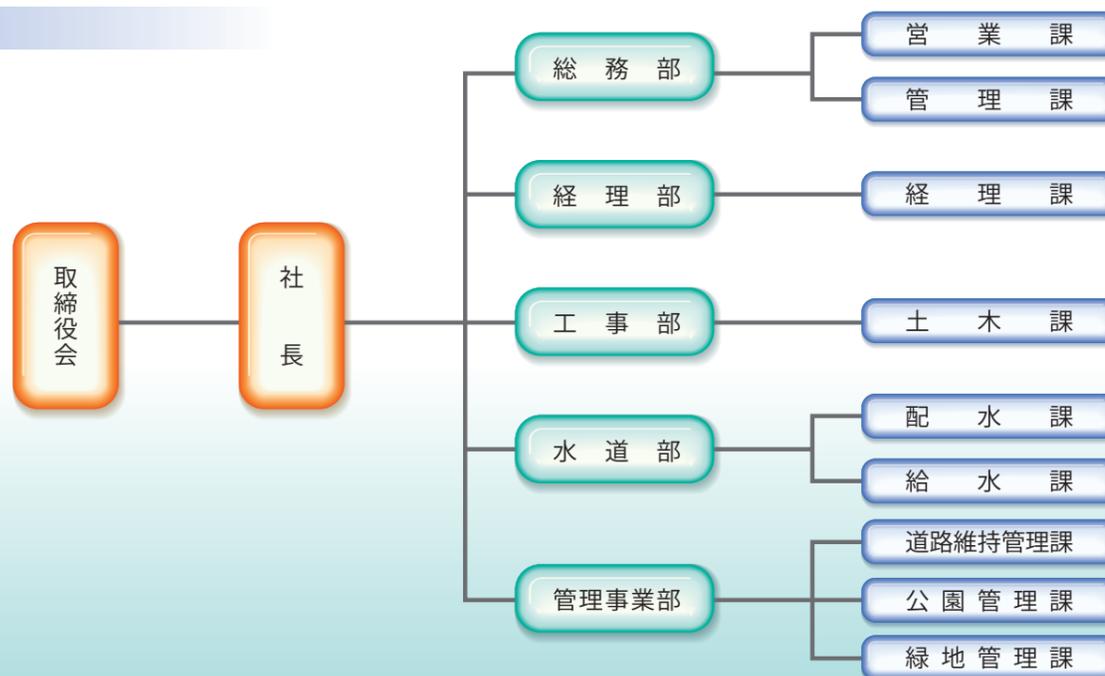
沿革

おかげさまで100有余年。一步一步確実にあゆんでまいりました。

明治32年9月1日	森井組として発足。事務所を大森山王に置き、旧荏原村役場および同潤会などの土木・建築事業に従事。	昭和52年9月27日	資本金を1800万円に増資。
大正14年12月1日	佐々木組創立。大森山王本社のほかに旧荏原郡池上町に支所を設け、本社の下請業務を行うと同時に、役場の入札工事さらに同潤会・日本海軍省などの土木建築事業に従事。第二次大戦後はおもに関東地区民間諸会社の土木・建築事業に従事。理研光学、東京ニュース通信社・東京イヴニングニュース、大岩機器製作所、品川製作所KKなどを主たる契約先とした。	昭和55年10月15日	東京都知事特定建設業許可登録。(特-55 第17436号)
昭和31年12月15日	初代社長、佐々木森太郎死去。佐々木森一社長就任。	昭和56年6月30日	業務拡張に伴い、現在の大田区上池台2-20-2に新社屋を完成し、本社を移転。
昭和32年9月2日	株式会社に改組。商号を“株式会社佐々木組”に変更。(資本金100万円)	昭和57年9月21日	資本金を3,600万円に増資。
昭和34年3月31日	資本金を300万円に増資。	平成7年1月22日	東京都水道局の要請により、阪神淡路大震災の救援活動に出動。
昭和38年9月10日	業務拡張に伴い、大田区上池台1-22-2に新社屋を完成し、本社を移転。	平成11年9月1日	創業100年を迎える。
昭和44年2月1日	資本金を600万円に増資。	平成16年7月1日	代表取締役専務に小林光一就任。
		平成18年10月1日	管理事業部 創設。
		平成19年7月23日	東京都水道局の要請により、新潟中越沖地震の救援活動に出動。
		平成22年7月28日	仲池上社員寮完成。
		平成25年6月1日	業務拡大に伴い、隣地に駐車場を増設。
		平成25年7月1日	代表取締役会長に 佐々木森一就任。 代表取締役社長に 小林 光一就任。

組織図

各部門は機能的に活動。
仕事を効率よく進める。



今日を踏まえ

明日に挑む私たちの信頼の拠点。

当社の本社は大田区上池台の閑静な環境の中にあります。明るく整然とした社内では、社員の一人一人がそれぞれの個性を発揮して、仕事にはげんでいます。



(本社正面)

(本社全景)



現場からトップまで

敏速で緻密なコミュニケーション

当社では本社管理セクションがいつも各現場と密接なコミュニケーションを計り、安全で能率的な作業を進めています。

新しい技術の開発、作業機器の導入などに積極的に取り組み、専門スタッフおよび社内担当者が十分に検討を重ね、日々の作業に反映させています。

また、安全教育に力をいれ、日々はもとより、毎年、盛大な安全大会を開催し、前年度の優良社員の表彰を行うなどの、安全について、意識の向上をはかっています。



(受付)



(事務所)



(安全大会)



地味な、しかし大切な仕事を私たちは担っています。

私たちの仕事は「一般土木工事」「水道工事」「下水道工事」「道路舗装工事」「管理事業」の5つに分類できます。どの部門も日常生活に密接な関わりを持っています。

一般土木工事

一般土木工事においては校庭整地工事、公園造成工事、石積工事、コンクリートブロック土留工事、コンクリート擁壁工事等を施工しています。写真のように、コンクリートブロックを使用した、石積の護岸工事も施工しています。



(新馬込橋架替工事)



(内川護岸工事)



(洗足池水路整備工事)

水道工事

安全な水をお届けするために、古くなった水道管を、耐震性の優れたより強い管に取り替える工事や、漏水修理工事、新設工事を行なっています。また、道路下に埋設されている為、様々な影響を受けるので、水道管のメンテナンス工事も行なっています。阪神淡路大震災・新潟中越沖地震に於いて、東京都水道局の要請を受け出動しました。



(新潟中越沖地震復旧工事)

下水道工事

現在の下水道管は、道路交通量の激増、道路下の埋設物の増加、又土質の状態から、老朽化が進んでいます。皆さんの安全で快適な暮らしを守るためにも、傷んだ下水道管を補修したり、取り替える工事を行なっています。又、町の浸水対策として、大口径推進工事も行っています。



(雨水管整備工事)

道路舗装工事

道路舗装工事に関しましては国道、都道等主要幹線の道路新設工事、及び一般道路においては道路補修工事、打ち替え工事、コンクリート舗装工事、また在来道路の上に施工するオーバーレイ工事等を施工しております。近年は滑り止め舗装にカラーを使い、明るい印象を与えています。



(アスファルト舗装工事)

管理事業

■公園、河川緑地維持管理

巡回、点検、清掃から受付及び、アスレチック、弓道、テニス、野球、サッカー、競技用グラウンド等の管理、整備を行なっています。管理事業は、利用者が安全に、安心してプレー又は公園を利用していただけよう、質の良い公園、緑地を目指し努力しています。



(公園維持管理業務)



(緑地維持管理業務)

■道路維持管理

道路等の施設について巡回点検し、修繕、補修の作業を行なっています。



(道路維持管理業務)

福利・厚生

時には、仕事を忘れて.....
気分もリフレッシュ!!

関連会社の人たちと一緒に

楽しい社員旅行

毎年春にはチャーターバス2台を連ねて社員旅行を実施。この時には社員だけでなく、日ごろ御協力頂いている関連会社の皆様も一緒に出発、総勢 60 名もの大旅行となります。最近では、新幹線を使い広島や伊勢神宮へ行きました。



社員及びその家族の皆さんが集まって

楽しくふれあい会

毎年春と秋には、社員とその家族が一堂に集まったのしい「ふれあい会」をくりひろげるのが恒例になっています。その内容も毎年趣向をこらし、栗拾い、炉端焼き、鱒釣り、食事会など出来るだけ、家族の皆さん全員が楽しめるよう、さまざまな企画で行なっています。



社員が集まって

楽しい忘年会

毎年恒例の忘年会は、社員の親睦を深める目的も兼ね楽しい企画をたくさん用意し、にぎやかに行なわれています。仕事の事を忘れ、日頃なかなか言葉を交わす機会の少ない方々も、大いに語り合い、楽しく食事をし、日頃の疲れを癒す楽しい忘年会です。



ゴルフの活動も盛んです

ゴルフクラブ「友森会」

社員の中から有志を募り、ゴルフクラブ「友森会」を結成。毎年2回行なわれるコンペなど、活発に活動しています。



関連会社：佐々木総業株式会社

SASAKI SOGYO

会社概要

- | | |
|---|--|
| ■商号・・・佐々木総業株式会社 | ■法人設立・・・昭和48年7月31日 |
| ■所在地・・・東京都大田区上池台2-20-2 | ■資本金・・・3,000万円 |
| ■代表取締役会長・・・佐々木 森一 | ■主要受注先・・・東京都（財務局、建設局、水道局、下水道局、港湾局）
大田区役所、東京消防庁
株式会社 佐々木組 |
| ■代表取締役社長・・・小林 光一 | ■建設業許可・・・東京都知事 許可
特-23 第100785号 |
| ■事業内容・・・道路舗装工事
土木一式工事
とび・土木工事
水道施設工事
下水道施設工事
前項に付帯する一切の業務
レストラン事業 | ■取引銀行・・・三菱東京UFJ銀行 長原支店 |
| | ■関連企業・・・株式会社 佐々木組
SASAKI SOGYO U.S.A. Inc. |



(水処理施設改修工事)



(路面補修工事)

関連会社：佐々木総業U.S.A.Inc.

海を越えた 佐々木グループ
アメリカにひろげる
"日本の味" のチェーン



株式会社佐々木組の系列会社として、佐々木総業 U.S.A. Inc. (本社サウスカロライナ州グリーンビル市) があります。
ここでは、アメリカ合衆国南東部のサウスカロライナ州、テネシー州にステーキハウス・チェーン店「カンパイ・オブ・トーキョー」3店舗を展開しています。日本的な趣向をこらしたインテリアと一流の調理師たちによるすばらしい味は、在来の日本人ばかりでなく、現地のアメリカ人の皆様にも評判をとっています。



グリーンビル店

サウスカロライナ州にあるグリーンビル店は、1978年9月に開店。日本の障子をあしらった店内では、腕利きのコックがお客様の前で自慢の料理を披露。出来立てのほやほやを即座に食べられる点が、アメリカの食通たちにことのほか喜ばれています。
○ダイニングルーム 170席 スシバーラウンジ 76席



チャタヌガ店

テネシー州にあるチャタヌガ店は、江戸時代の屋敷ふうの造りをした店で、味のよさに加えて、独特の雰囲気にあふれています。1980年1月開店。
○ダイニングルーム 190席 スシバーラウンジ 82席



スバルタンバーグ店

サウスカロライナ州にあるスバルタンバーグ店は、1986年より鉄板ステーキ店としてスバルタンバーグ市に定着し、有名なレストランとして市民に知られています。2003年1月により大きく新しい店内に改装し、スシバーラウンジ、ヒパチテーブルを増設しています。
○ダイニングルーム 140席 スシバーラウンジ 70席



